

区まちづくり懇談会の開催状況

1 区まちづくり懇談会の概要

(1) 構成

学識経験者、各種団体の関係者及び区長が必要と認める者の中から、各区長が依頼した者

(2) 委員数

区分	中区	東区	南区	西区	安佐南区	安佐北区	安芸区	佐伯区
人数	15 人	16 人	15 人	18 人	15 人	18 人	17 人	16 人

(3) 開催状況

ア 第 1 回懇談会

(ア) 開催日

平成 31 年(2019 年)2 月 14 日～3 月 6 日

(イ) 主な議題

- ・ 広島市総合計画審議会の審議状況について
- ・ 各区のまちづくりの方向性の案の提示
- ・ 各区の特性及び地域に身近な課題等について など

イ 第 2 回懇談会

(イ) 開催日

令和元年(2019 年)5 月 29 日～7 月 6 日

(イ) 主な議題

- ・ 各区のまちづくりの方向性の取りまとめ
- ・ 地域課題の解決に向けた取組や魅力ある地域資源を活用した取組の検討 など

2 各区まちづくり懇談会での主な意見

計画全体に関するもの
・ 10 年経てば、社会の状況は大きく変化する。5 年程度の計画の方が良いのではないか。(南区) ・ より広島市の特徴を捉えた計画にしてもらいたい。どこの都市の計画でも通用するような文章ではいけない。現場に出て地域の実情を知ってから書いてもらいたい。(安佐北区)
地域コミュニティに関するもの
・ 地域コミュニティの活性化には「小さなエリアマネジメント」のこししか書かれていないのではないか。(中区) ・ まちづくりは人が基本である。地域でどうやって人材を発掘、育成していくのが重要だと思う。ある地区では、子ども会連合会の担い手がいなくなり、組織が消滅したが、1 年が経過して、やはり必要だと若い人が手を挙げてくれたので、復活する予定である。組織がないと不便だということに、子育て世帯が気付いてくれないと、若い世代の地域活動への参加は難しいのではないか。(南区) ・ 町内会・自治会の加入率の低下に困っている。次の会長の担い手もないため、どのようにして地域活動を進めていけば良いのかが一番の懸案事項である。若い世代の地域活動への関心が薄く、地域で担い手を育てていくことの難しさを感じている。(南区) ・ 担い手不足が課題である。民間企業の事業の一環として、地域貢献という形でまちづくりに参画してもらえないかと思う。(西区)

・ 若者が地域との関わりが少ないことが問題であると思う。結婚しない若者も増えており、地域に若者の受け皿がないと感じる。若者が集うまちをつくっていくことが重要である。(安佐北区) ・ 経済的な問題や担い手不足が原因となり、減少している子ども会には行政の手助けが必要だと思う。(安芸区) ・ 10 年後に町内会はなくなっているのではないかと懸念している。町内会・自治会に限らず、全ての地域コミュニティ団体に担い手がおらず、危機感がある。これからは町内会に代わる組織が必要である。マンションの管理組合などの組織にも町内会と同様に情報提供できるようにした方がよい。(佐伯区)
交通に関するもの
・ 来訪者の増加を考え、自転車駐輪場の整備が必要ではないか。(中区) ・ 西広島駅周辺地区の開発について、民間の活力を活用し、にぎわいのある駅にしてほしい。(西区) ・ 計画全体にわたって都市部の意見が強く、中山間地の意見が入っていないと感じる。中山間地はバスが減便される一方で、中心部では交通体系の整備が進んでいると感じる。(安佐北区) ・ 阿戸町について、熊野町や東広島市へのバスを運行するなど、道路交通施策を考えてもらいたい。(安芸区)
にぎわいづくりに関するもの
・ 旧広島市民球場跡地の活用方法によっては都心のにぎわいの起爆剤になるのではないと思う。地域にシャワー効果を生むよう、しっかり検討してほしい。(中区) ・ 広島市には、小中学生や外国人が多く訪れるが、宿泊場所が少ない。牛田山を開発すれば防災上の安全を図ることができるとともに、広島駅に近い場所に宿泊施設を設けることができ、世界中から集まる人が安く泊まれる場所を提供できるのではないか。(東区)
福祉に関するもの
・ 路面電車の軌道敷と横断歩道が交差している場所は、線路や石畳が車椅子等の横断の支障となっている場合がある。また、シャレオ地下街も、下りのエスカレーターがないなど、バリアフリーへの対応がされていない。車中心の社会から歩行者中心の社会への転換を考えると、紙屋町交差点を復活することについても検討すべきではないか。(中区) ・ 身体障害者が地域活動に参画する難しさを感じる。地域活動に参画できないので、身体障害者で集まるしかないという現状がある。公民館などの施設の環境整備に取り組んでもらいたい。身体障害者が地域に参画することができれば、防災面でも良いと思う。(西区)
子どもに関するもの
・ 未来を担う子どもたちの育成について、「切れ目のない支援が必要」とあるが、具体的な施策はどういったものを想定しているのか。子どもに関わる悲惨な事件も起きているので、問題を抱えながら子育てをしている母親の支援など考えていかなければいけない。(安佐南区)
その他のもの
・ 近年、大きな災害が起きているが、その対策があまり出てこないのではないか。(南区) ・ 近隣市町との連携に関する課題があまり入っていない。広域的な取組を進める中で、近隣市町との連携をより密にする必要があるのではないか。(南区) ・ 定住の促進について、廿日市市や安芸高田市には空き家バンクがあるが、広島市にはない。民間では空き家バンクの運営は難しいため、行政主導で行ってほしい。(佐伯区)